

山梨県歯科医師連盟**連盟ニュース 第52号**

□発行

山梨県歯科医師連盟 甲府市大手 1-4-1
TEL : 055-252-6481 FAX : 055-253-0854□発行人 諸角三千夫 HP : <http://ydca.jp>

□編集人 諸角三千夫 馬場 康二

山梨県歯科医師連盟機関紙

平成28年度 関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会

平成28年9月15日(木)今年度当番県である群馬県の高崎市、高崎ビューホテルにおいて関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会が開催されました。本県より諸角会長、初鹿副会長、篠原理事長、鶴田副理事長、篠原主事が参加しました。

今回の協議会は『「第24回参議院選挙を終えて」—今後の連盟のあるべき方向とは—』について、東京都及び各県による意見が発表されました。

まず開会次第に従い群馬県歯科医師連盟副会長の開会の辞、さらに飯野均群馬県歯科医師連盟会長の挨拶があり、来賓挨拶として高橋英登日本歯科医師連盟会長よりこの度の参議院選挙において組織代表を擁立できなかったこと、また組織代表ではない山田宏氏の支援を決定し各都道府県歯科医師連盟にその活動をお願いしましたところ27県の歯科医師会の推薦を受けた山田宏氏が149,833票を獲得し自民党12位で見事当選したこと、更に政治資金規正法違反の裁判が11月より審理に入る事などが報告されました。

また、石井みどり参議院議員は今回の選挙において職域代表ではない山田宏氏が当選した事により歯科出身議員と山田宏氏が協力して強く連携し、歯科界の発展及び国民のための良い歯科医療が構築できるように頑張っていくと挨拶されました。

さて、協議会はまず山梨県より発表させてもらい、この中で組織代表ではない山田宏氏が当選した事は我々の組織力が衰えていない事の証明であるが、一定の成果が出たとしても会員一人一人が歯科医師としての自覚と誇りがなければ真の組織力の向上にはつながらないので国民、会員から信頼信用できる組織でなければならないといたしました。また、今回の選挙は18歳以上に選挙権が与えられたのでその成果も調査の必要性がある事(注1)、また選考会で選ばれたにも関わらず選挙に出ることができなかった候補者に対する処遇についても議論すべきではないのか(注2)と発言し、更に今年度山梨県歯科医師連盟が制作した『政治なくして歯科医療なし』の小冊子を配布させてもらい説明をいたしました。他の歯科医師連盟からは職域代表ではない山田宏氏を推薦するにも人柄や知名度があまりなく、会員に浸透させるのに大変苦労した事、また各都道府県にもそれぞれ事情があり候補者への選挙活動がスムーズでなかった事などが発表されました。今後は公職選挙法、政治資金規制法などの専門的知識をしっかりと習得し周知する事、組織代表を必ず擁立するなどの対策を考えて行く事が協議されました。

そして最後に来年度の関東地区歯科医師連盟役員協議会が山梨県において来年の8月31日に開催されるにあたり、諸角会長よりご挨拶と閉会の辞で連絡協議会を終了いたしました。

注1 第24回参議院選挙18歳、19歳における投票率

全国	18歳	51.28%	} 計 46.79%	山梨	18歳	54.16%	} 計 47.84%
	19歳	42.30%			19歳	41.51%	

18歳は全国で7番目に高く、19歳は全国で12番目

注2 新たに「組織のあり方検討委員会」を立ち上げ砂川稔先生に委員長になっていただいた。

典歯会の開催のお知らせ

(衆議院議員 宮川 典子 氏を支援する歯科医師・歯科医療関係者の有志の会)

日時：平成28年10月29日(土) 19時00分～ 内容：宮川議員国政報告

会場：アピオ甲府(中巨摩郡昭和町西条3600)

会費：お一人4,000円(食事の用意があります。)

【問合せ先：風間歯科医院 TEL：055-262-7890】